保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**

受付時間：365日　9:00～20:00

携帯電話・PHSなど　022-774-5402（通話料：有料）

FAX　022-224-6801（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝クリーナーには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から１年間です。** 詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

21～23ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ店名	電話（　　　　）　－

長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ！

愛情点検

このような症状はありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- 運転中ときどき止まる。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい“におい”がする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社

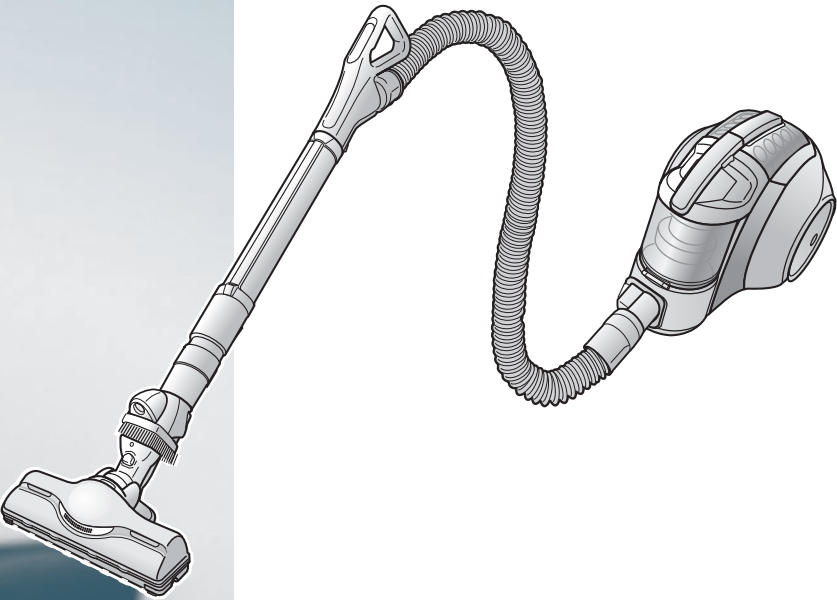
リビング機器事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝クリーナー（家庭用）取扱説明書

形名

VC-SG711

- このたびは東芝クリーナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書を必ずお受け取りください。
- 包装に使用しているダンボールは、分別の上、リサイクルにご協力をお願いします。

もくじ

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

⚠警告	「死亡または重傷[※1]を負う可能性がある内容」を示します。
⚠注意	「軽傷[※2]を負うことや、物的損害[※3]が発生する可能性がある内容」を示します。

※1: 重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
※2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
※3: 物的損害とは、家屋・家財、家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

中の絵や近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。

中の絵や近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。

中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

⚠警告

火災・感電・ショートを防ぐために

指示

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
発煙・発火・感電の原因。
すぐに「切」スイッチを押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい"におい"がする。

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

指示

- **電源は交流100V 定格15A 以上のコンセントを単独で使う**
  - ・火災・感電の原因。
  - ・延長コードは使わないでください。
- **電源プラグとコンセントのホコリなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布でふき取る**
- **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
  - ・感電・発熱による火災の原因。
- **ゴミ捨て時やお手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
  - ・感電・けがの原因。

禁止

- **電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない**
  - ・感電・ショート・発火の原因。
- **電源コードは黄マーク以上引き出さない**
- **電源コードを傷付けない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、加工しない、重いものを載せない、はさみ込まない**
- **電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない**
  - ・電源コードの損傷による火災・感電の原因。
- **電源プラグはぬれた手で抜き差ししない**
  - ・感電・けがの原因。

水ぬれ禁止

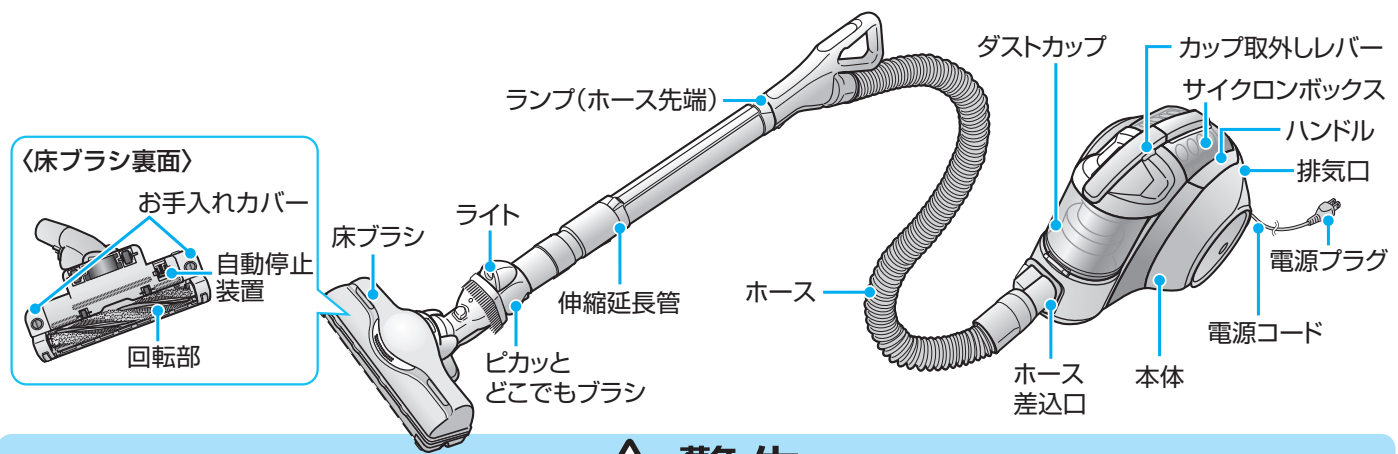
水まわりや風呂場では絶対に使わない
・感電の原因。

本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部・お手入れカバーを除く）・ピカッとどこでもブラシ（ブラシ毛部を除く）は絶対に水洗いしない
・感電・故障の原因。

禁止

灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス（スプレー）などの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物、じゅうたん洗浄剤などの泡状のものは吸わせない
・爆発・火災・感電・けがの原因。

分解禁止

**絶対に改造はしない
また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない**
・火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

⚠警告

けが・やけどを防ぐために

接触禁止

床ブラシ・床ブラシの回転部・自動停止装置など裏面や、本体の排気口付近には触れない
・手など、けが・やけどの原因。
・特に小さなお子さまにご注意ください。

⚠注意

火災・感電・ショートを防ぐために

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

指示

- **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く**
  - ・プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・ショート・過熱による発火の原因。
- **電源コードは、まっすぐ引き出す**
  - ・電源コードを上に引っ張りながら引き出すと、本体の引き出し部とのこすれによって、電源コードが破損します。
  - ・感電・発火の原因。
- **クリーナーを使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く**
  - ・けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない
・過熱による本体の変形・発火の原因。

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使わない
・爆発・火災の原因。

排気口をふさがない
・火災の原因。

本体にあるホース差込口、ホース、伸縮延長管の接点にピンや金属類などを入れない
・感電・破壊の原因。

破れや傷のあるホースは使わない
・感電の原因。

火気に近づけない
・本体や電源コードなどの変形によるショート・発火の原因。

指示

**ダストカップ・サイクロンボックスは正しく取り付ける
フィルターが破れたり、古くなったときは交換する**
・モーターの発煙・発火・故障の原因。

けが・破損を防ぐために

指示

電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行う
・電源プラグが当たりけがの原因。

本体を運ぶときは、必ずハンドルを持つ
・本体の変形・けがの原因。

禁止

ホースやカップ取外しレバーを持って本体を持ち上げない
・本体・ホースの破損、本体落下による床の傷付き、けがの原因。

本体に乗らない
・本体・ホースの破損、けがの原因。
・特に小さなお子さまにご注意ください。

ライトやランプを直接見たり、人に向けたりしない
・目を痛める原因。

お掃除の前に

お願い

このクリーナーは家庭用です

●業務用に使わない、掃除以外に使わない

異臭の発生・本体の故障・ダストカップの傷付きを防ぐために

●次のものは吸わせない

- 水などの液体、吸湿剤（湿気取り）など、水分を含んだゴミ。
- ペットなどの排泄物が付着したもの。
- ガラス・針・ピン・刃物など鋭利なもの。
- 布（靴下など）、多量の砂（ペット用砂・パウダー状の粉末など）、小石など目詰まりするもの。
- 食品用ラップや包装用フィルムなどの通気性の悪いもの。

電源コードの損傷を防ぐために

●掃除するときは、電源コードを十分に引き出す
ただし、黄マークより長く引き出すと、断線の原因になります。

床・たたみ・じゅうたん・壁・家具などへの傷付きや、床ブラシ・伸縮延長管・ホースの破損・故障を防ぐために

●ホース・伸縮延長管の先で掃除しない

●本体を急激に引っ張らない

- 本体は軽く引っ張ってください。
- 杉・ひのきなどやわらかく傷付きやすい木床では、本体のハンドルを持ってお掃除することをおすすめします。

●床ブラシは力を入れずに片手で軽く滑らせる
壁・家具などは強く当てると色が付きます。
杉・ひのきなどやわらかく傷付きやすい木床や、床用ワックス・つや出し床用洗剤をお使いのときは、床にこすり傷が付くことがあります。

●床ブラシ裏面の車輪・ブラシ起毛布が摩耗しているときは使わない
お掃除の前に点検してください。

●床ブラシを表面がかたく、凸凹したコンクリート床などで使わない
床ブラシの車輪・ブラシ起毛布が摩耗します。

●砂ゴミ上で使った後、床ブラシ裏面の車輪・ブラシ起毛布に付いた砂ゴミは取り除く

●伸縮延長管に手を添えて掃除しない
伸縮延長管・床ブラシに無理な力が加わります。

●付属品用ホースを引っ張った状態で保管しない
ホースが伸びて元に戻らなくなることがあります。

各部のなまえ

グリップ

手元スイッチ
（→7ページ）

はずすときはボタン(裏側)を押しながら

接点

カチッ

ゴミ残しまセンサーランプ
（→8ページ）

伸縮延長管
使用時などに「シャカシャカ」と音がします。
（内部部品の振動音で、異常ではありません）

調節ボタン
（→7ページ）

スタンドストッパー
（→19ページ）

ホース

はずすときはボタン(裏側)を押しながら

ピカッとどこでもブラシ
床ブラシを使うときは必ず取り付けてください。
（→11、16ページ）

接点

カチッ

接点

マイナスイオン発生口

カチッ

ちょいとスタンドストッパー
（→11ページ）

けが注意ラベル

床ブラシ（→10、18ページ）
振ると「カラン」と音がします。
（自動停止装置の作動音で、異常ではありません）

本体内部

ダストカップ
（→6ページ）

サイクロンボックス
（→6ページ）

フィルターふた

排気清浄フィルター（2枚）

フィルター枠

本体風路

底面（→17ページ）

※必ず取り付けてください。取り付けないと故障の原因になります。

運転サイン（→9ページ）

メンテナンスサイン
（→9ページ）

eco モードサイン（→9ページ）

粉ゴミチェックサイン（→9ページ）

電源コード巻取りボタン（→7ページ）

排気口

ハンドル

クリーンUVシステム
（→6ページ）

電源プラグ

電源コード
運転中は、巻き取り、引き出しをしないでください。

車輪

形名表示位置

カチッ

黄マーク
電源コードは黄マークより長く引き出さないでください。
（断線の原因）

赤マーク

ホース差込口

接点

ボタン
はずすときはボタンを押しながら

標準付属品

●上図で、　　　　の中になまえが書かれているものが標準付属品です。
ご確認ください。

応用付属品

別売品用アタッチメント
（1個）

●別売品を取り付けるときは、伸縮延長管またはホースに差し込んで使います。

大切に保管してください

お手入れブラシ
（1個）

●ダストカップの底ぶたに取り付けてあります。

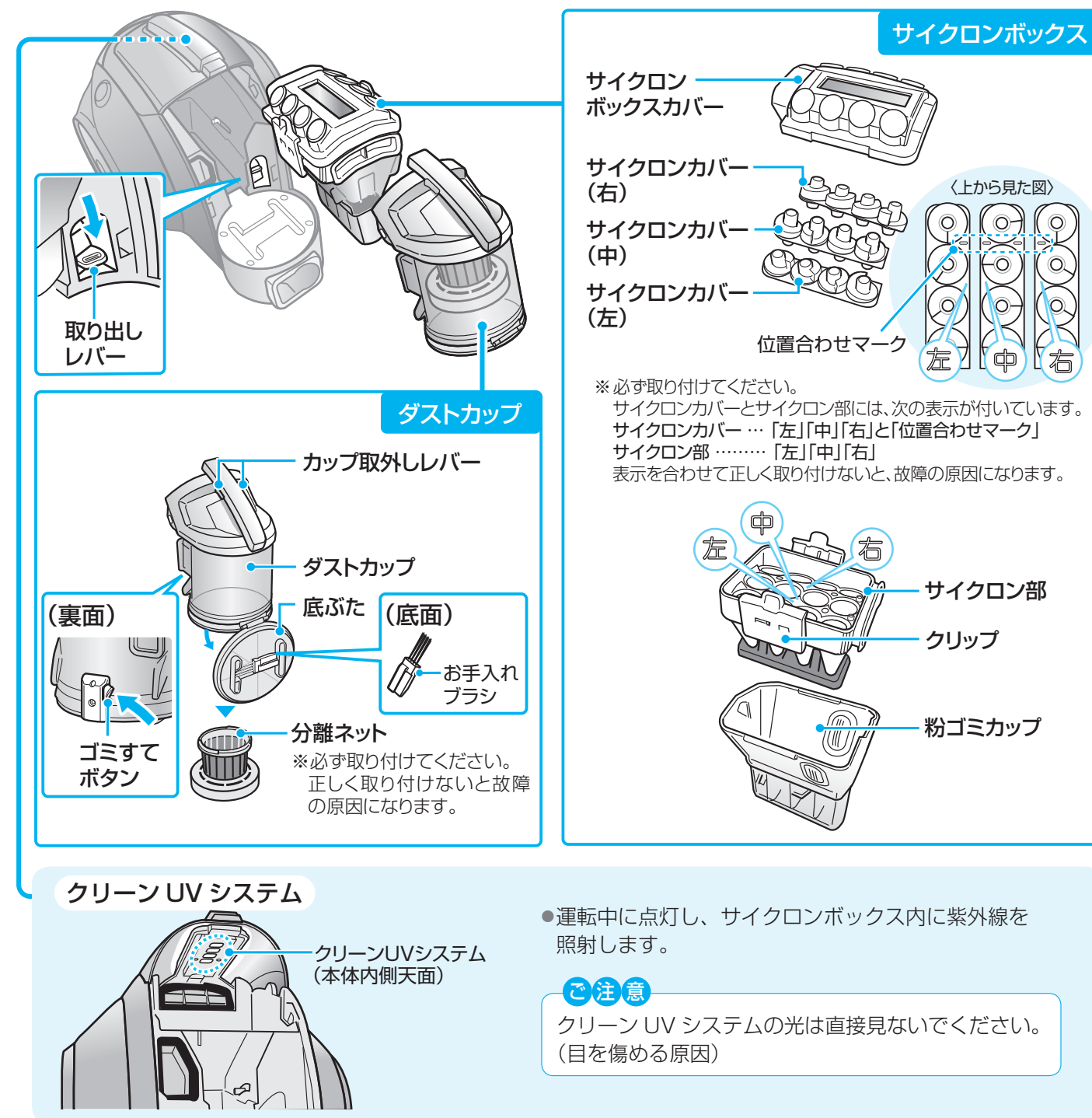
●別売品や付属品は、お買い上げの販売店や家電量販店などでお買い求めいただけます。（→6ページ）

（つづく）

各部のなまえ（つづき）

●運転中に点灯し、サイクロンボックス内に紫外線を照射します。

ご注意

クリーン UV システムの光は直接見ないでください。（目を傷める原因）

別売品・付属品を購入するときは

■**別売品**　お買い上げの販売店や家電量販店などでお買い求めください

●別売品は、東芝の家電製品オンラインショップ「Living Direct」でもお買い求めいただけます。
http://toshiba-le.com/shop/

■**付属品やフィルター**
お買い上げの販売店や家電量販店などを通じてお取り寄せください。（有料）

お掃除する

大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておきましょう。
本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシ風路に詰まる場合があります。

1 電源コードをまっすぐ引き出し
電源プラグをコンセントに差し込む

2 強/弱 または エコモード を押す

運転サインがゆっくり点滅し、運転を開始します。

強/弱 吸込力を選んでお掃除をするとき

押すたびに「強⟷弱」が切り替わる

「強」 ●じゅうたんなど強い吸込力が必要なとき
「弱」 ●静かにお掃除したいとき
●カーテンなどが吸い付いて操作がしにくいとき

エコモード ムダな消費電力を抑えてお掃除するとき

●お掃除する場所のゴミの状態や床面の種類に合わせて吸引力をコントロールします。（ecoモードサイン点灯→9ページ）
●床ブラシの自動停止装置（→10ページ）が床面から離れると、アイドリング機能（吸込力を低減（アイドリング）した後、運転を一時停止します）が働きます。（ecoモードサイン点滅→9ページ）床面に付けると運転を再開します。
※床ブラシを床面に付けても、裏面の自動停止装置が床面から離れていると、運転は再開しません。
●一時停止の状態が1分以上続くと運転を停止します。（ecoモードサイン消灯→9ページ）床ブラシを床面に付けても運転は再開しません。手元スイッチを押してお掃除を開始してください。
※床ブラシ以外の付属品でお掃除する場合、エコモードは働きません。

ライト/ブラシ 切/入 ライトと床ブラシの回転部の回転を「切/入」するとき

押すたびに「切⟷入」が切り替わる

「切」 ●床・たたみで静かにお掃除したいとき
回転部が停止し、ライトが消えます。
「入」 ●ゴミが取りにくいとき
回転部が回り、ライトが点灯します。

手元スイッチ
ゴミ残しまセンサー
ライト/ブラシ 切/入
強/弱
エコモード
切

3 切 を押す

運転を止めるとき

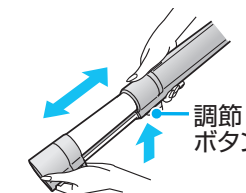
※電源プラグがコンセントに差し込まれていると「切」のときでも、約1Wの電力を消費します。

4 お掃除が終わったら
電源プラグをコンセントから抜く

●電源プラグを持ちながら、電源コード巻取りボタンを押し電源コードを巻き取ってください。巻き取れないときは1～2m引き出して再度巻き取ってください。
●運転停止直後は電源プラグが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。

電源コード巻取りボタン

調節ボタン

調節ボタンを押しながら長さを調節してください。

お願い

運転中に吸込口をふさいで、調節ボタンを押さないでください。急に縮み、けがをすることがあります。

お掃除の前に
お掃除のしかた

お掃除する（つづき）

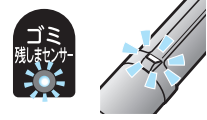
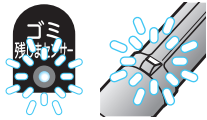
ゴミ残しまセンサー

■目に見えない細かいゴミまで検知し、ゴミ残しまセンサーランプ（手元スイッチ、伸縮延長管）を光らせてお知らせします。

お掃除中、ゴミを吸っているときは

ランプが点灯します

お掃除中、ゴミを吸っていないときは

ランプが消灯します

お知らせ

●センサーがよごれると正しくゴミを検知できないため、ゴミ残しまセンサーランプが点灯、または消灯しないことがあります。この場合はセンサーをお手入れしてください。（→16 ページ）

ゴミ残しまセンサー感度の設定変更

1 電源コードをまっすぐ引き出し
電源プラグをコンセントに差し込む

2 ライト/ブラシ切/入 **を 5 秒以上押す**

●ゴミ残しまセンサーランプが点灯または点滅して、現在の設定をお知らせします。

センサーの感度		こんなときに	ランプの状態
ふつう	ふだんのお掃除におすすめの感度です ※工場出荷時はこの設定になっています	ふつうのお掃除のとき	点灯
しっかり	感度を上げて、細かいゴミにもランプが点灯します	しっかりお掃除したいとき	早い点滅（1 秒に約 3 回）
おてがる	感度を下げて、ランプの点灯を抑えます	軽いお掃除や、ランプが点灯しすぎると感じるとき	遅い点滅（1 秒に約 1 回）

3 ライト/ブラシ切/入 **を押して、センサー感度を選ぶ**

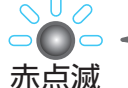
●ライト/ブラシ切/入 を押すたびに感度が切り替わります。

ふつう → しっかり → おてがる

4 切 **を押す**

●ゴミ残しまセンサーランプが消え、設定が完了します。
※設定は次に変更されるまで記憶されます。

eco モードサイン

■エコモード運転の状況にあわせてサインが点灯または点滅します。

運転中	アイドリング機能	運転停止
緑点灯	緑点滅　床ブラシを床面に付けると運転が再開します。	消灯　手元スイッチを押すと運転が開始します。

運転サイン

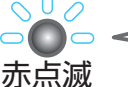
■運転中、青色にゆっくり点滅します。

粉ゴミチェックサインの見かた

■サイクロンボックスのゴミ捨てが必要な時期（目安）を、「粉ゴミチェックサイン」がお知らせします。

赤点滅

粉ゴミチェックサインが点滅し、お知らせ音が鳴ったらサイクロンボックスのゴミを捨ててください。**（→15ページ）**
※運転停止後も点滅と音でお知らせします。
点滅と音は電源プラグをコンセントから抜くと止まります。

ダストカップにゴミがたまっている場合は捨ててください。（→ 14 ページ）

お知らせ

●一度に多量の粉ゴミを吸い込んだり、サイクロンボックスの各部品が正しく取り付けられていないと、運転が停止する場合があります。

メンテナンスサインの見かた

■お手入れが必要な時期（目安）を、「メンテナンスサイン」がお知らせします。

1 床ブラシと伸縮延長管を取り付け、強/弱 を押して「強」にする
2 床ブラシを床から浮かせて、メンテナンスサインを確認する

赤点滅

メンテナンスサインが点滅し、お知らせ音が鳴るとお手入れが必要です。
※ 運転停止後も点滅と音でお知らせします。
点滅と音は電源プラグをコンセントから抜くと止まります。

本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシ・ダストカップ・サイクロンボックスのゴミの詰まりや、分離ネットの目詰まりを確認して、お手入れしてください。それでもメンテナンスサインが点滅する場合は、排気清浄フィルターの目詰まりを確認してください。

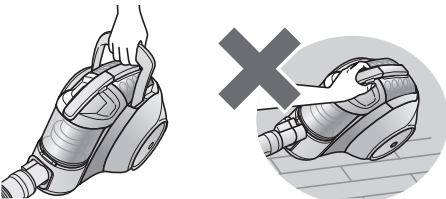
お願い

●**定格 15A 以上のコンセントを単独でお使いください。**
延長コードを使ったり、他の家電製品と同じコンセントでお使いになると電源電圧が下がり、メンテナンスサインが早く点滅することがあります。

お知らせ

●風を通しやすい綿ゴミなどは、ダストカップがいっぱいになってもメンテナンスサインが点滅しないことがあります。
●砂ゴミ、土ボコリなどの粉ゴミや、湿ったゴミは分離ネットに目詰まりしやすいため、ダストカップがいっぱいになる前にメンテナンスサインが点滅することがあります。
●すき間ノズル・伸縮ロングノズル・洋服布用ブラシを「強」で使うとメンテナンスサインが点滅することがあります。
●メンテナンスサインが点滅すると吸込力を弱めます。このまま使い続けるとモーター保護のために運転が止まる場合がありますが、ゴミを取り除く、またはダストカップのゴミを捨て分離ネットをお手入れすると再びお使いになれます。（→14 ページ）
●メンテナンスサインが点滅しない場合、ホース先端を約 10 秒間密閉し、点滅すれば正常です。

本体の持ち運びかた

■本体を持ち運ぶときは、ハンドルを持つ

お願い

●カップ取外しレバーを持たないでください。ダストカップがはずれます。（床面の傷付き、けがの原因）

付属品を使う

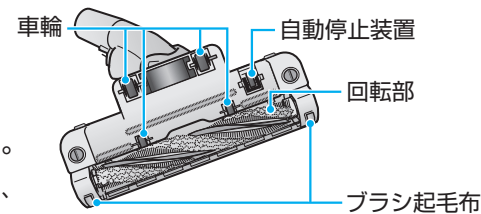
⚠警告 接触禁止 床ブラシ・床ブラシの回転部・自動停止装置など裏面や、本体の排気口付近には触れない
・手など、けが・やけどの原因。
・特に小さなお子さまにご注意ください。

床ブラシ

■床面を軽く滑らせて使う

床ブラシを床面に置くと回転部が回転してお掃除します。
床面から浮かすと自動停止装置が働き、安全のために回転部が止まります。

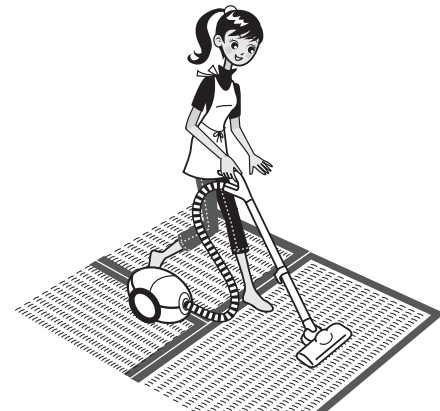
●床ブラシは床面にゆっくりと下ろして使います。落とすように使うと、自動停止装置が働き、回転部が止まることがあります。

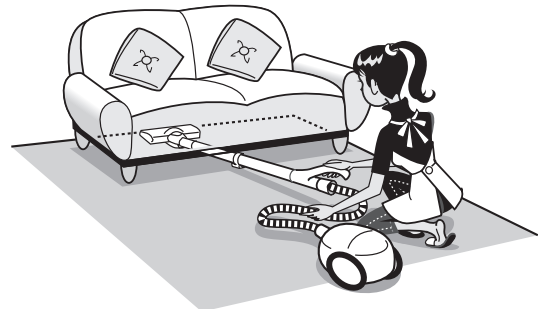
●じゅうたんの種類によっては、回転部が止まることがあります。（ホットカーペット・毛足の長いもの・毛の密度の高いもの）この場合は 切 を押して運転を止め、再び 強/弱 を押してください。

じゅうたんのお掃除

毛足の長いじゅうたんは「強」で、吸込力が強く操作が重いときは「エコモード」で使う

新しいじゅうたんは、ダストカップが遊び毛でいっぱいになりますが、使っているうちに遊び毛は徐々に少なくなります。

たたみ、床のお掃除

たたみ目、板目にそって片手で軽く滑らせる（傷付き防止）

低いところのお掃除

手元を下げる
より奥までお掃除するときは手元をひねる

壁際や狭いところのお掃除

手元をひねり、床ブラシの向きを変える

お願い

●裏面の車輪・ブラシ起毛布が摩耗している場合は使わないでください。（床面の傷付きの原因）
摩耗したときは、新しいもの（有料）と交換を依頼してください。（→６ページ）

●狭いところや低いところのお掃除をするときは、スタンドストッパーが床面や家具などに当たらないように注意してください。

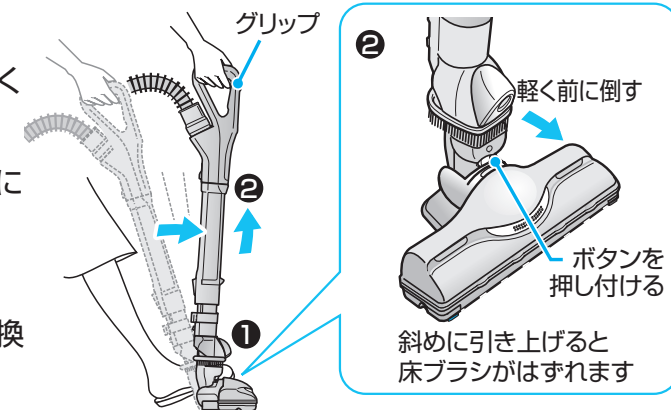
⚠注意 禁止 ライトやランプを直接見たり、人に向けたりしない
・目を痛める原因

ピカッとどこでもブラシ

❶ 切 を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえる

❷伸縮延長管を前に倒しながら、グリップを上に引き上げて床ブラシをはずす

❸手元スイッチを押して使う

● ライトブラシ切/入 を押すたびにライトの点灯⇔消灯が切り換わります。

お知らせ

●ボタンを押して手ではずすこともできます。

●ライトの点灯中に 強/弱 または エコモード を押して運転を切り換えるとライトが一瞬消えますが、異常ではありません。

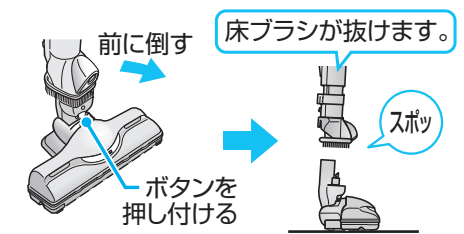
お願い

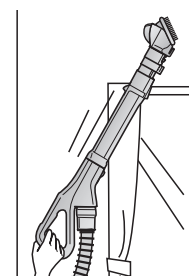
●運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。

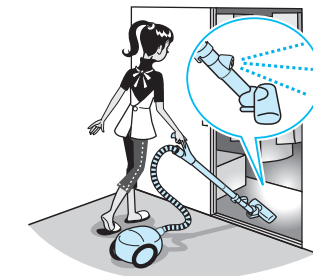
●無理に伸縮延長管を前に倒さないでください。（故障の原因）

●伸縮延長管が右図のように約垂直状態になると、床ブラシでのお掃除はできません。ピカッとどこでもブラシをお使いになるとき以外は、伸縮延長管を無理に前に倒さずお掃除してください。

●床や家具に強く押し付けないでください。（傷付きの原因）

前に倒す
ボタンを押し付ける
床ブラシが抜けます。
スポッ

高いところのお掃除

ピカッとどこでもブラシを伸縮延長管の先端に取り付ける

暗いところのお掃除

ピカッとどこでもブラシで床を確認する

ちょいとスタンド

「お掃除、ちょっと中断したい！」そんなときに使ってください。

本体を押さえながら、ちょいとスタンドストッパーをちょいとホルダーに確実に差し込む

●エコモードで運転中にちょいとスタンドを使うと、運転が一時停止します。（→７ページ）

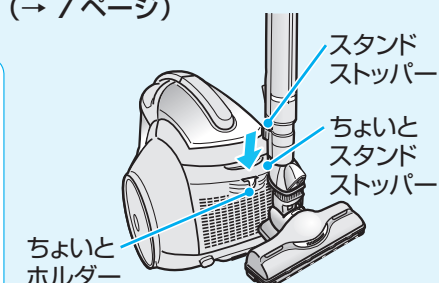
お願い

●強／弱で運転中にちょいとスタンドを使うときは運転を止めてください。

●ちょいとスタンド状態で持ち運んだり、ダストカップやサイクロンボックスをはずさないでください。倒れることがあります。

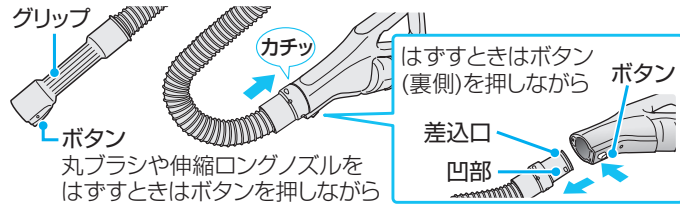
●長時間放置する場合は、スタンド収納の状態にしてください。
（→１９ページ）

●無理にスタンドストッパーをちょいとホルダーに差し込まないでください。

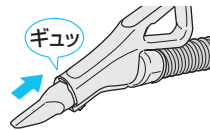
お掃除のしかた

付属品を使う（つづき）

付属品の取り付けかた

付属品用ホース　付属品を使うお掃除に

ホースの先端にカチッと音がするまで差し込む

すき間ノズル

ホースなどの先端にしっかりねじ込む

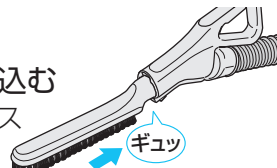
- ホース・伸縮延長管・付属品用ホースに取り付けられます。

丸ブラシ

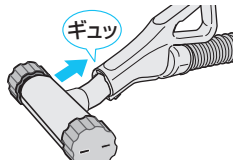
ホースなどの先端にカチッと音がするまで差し込む

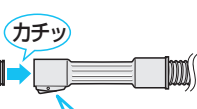
- ホース・伸縮延長管・付属品用ホースに取り付けられます。

洋服布用ブラシ

ホースなどの先端にしっかりねじ込む

- ホース・伸縮延長管・付属品用ホースに取り付けられます。

ふとん用ブラシ

ホースなどの先端にしっかりねじ込む

- ホース・伸縮延長管・付属品用ホースに取り付けられます。

伸縮ロングノズル・ロングブラシ

伸縮ロングノズルの先端にしっかり差し込む

- 伸縮ロングノズルに取り付けられます。（ブラシ毛が上向きでは取り付けられません）
- はずすときは伸縮ロングノズルを伸ばし、伸縮ロングノズルの先端を持って、強く引っ張ってください。

ホースなどの先端にカチッと音がするまで差し込む

- ホース・伸縮延長管・付属品用ホースに取り付けられます。（調節ボタンが上以外の向きでは取り付けられません）

お知らせ

- 付属品の種類によって、ホースのグリップ先端からゴミ残しまセンサーのランプが見えるものがあります。

丸ブラシ

机や棚の上のお掃除に

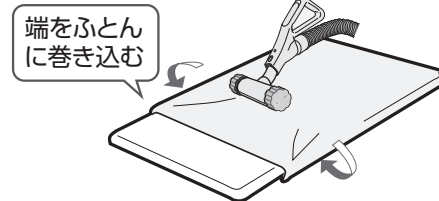
お願い

- 家具や小物などに強く押し付けないでください。（傷付きの原因）

ふとん用ブラシ

ふとんなど寝具のお掃除に

■ふとんの上で前後に動かしながら使う

- シーツ・毛布などの薄い寝具のお掃除では、端をふとんに巻き込むと操作しやすくなります。
- 吸い付きが強い場合は、吸い付きを弱めるため、手元を低くして滑らせるようにお使いください。

お願い

- 寝具専用ブラシです。じゅうたん・たたみ・床など寝具以外に使わないでください。（傷付きの原因）
- 寝具に強く押し付けないでください。（生地を傷める原因）

お知らせ

- すき間ノズル・伸縮ロングノズル・洋服布用ブラシを「強」で使うと、保護装置が働くことがあります。また、急激にホースが縮むことがあります。

お願い

- すき間ノズル・伸縮ロングノズル・洋服布用ブラシを 20 分以上続けて使わないでください。モーターに負担がかかります。

すき間ノズル

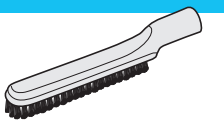
家具のすき間やサッシなど細かいところに

■通常は、エコモードで使う

お願い

- 床などに使わないでください。（傷付きの原因）

洋服布用ブラシ

洋服やカーテンなどの布のお掃除に

■通常は、エコモードで使う

お願い

- 強く押し付けないでください。（生地を傷める原因）

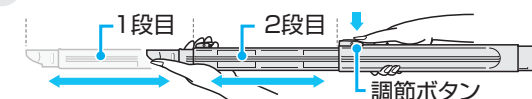
伸縮ロングノズル・ロングブラシ

低いところのお掃除　すき間のお掃除　高いところのお掃除

家具の上やすき間のお掃除に

■通常は、エコモードで使う

- お掃除する場所に合わせて角度や長さが調節できます。

伸縮ロングノズル

調節のしかた

❶ノズルの先端を持って、調節ボタンを押しながら1段目と2段目のノズルを完全に伸ばし、ロックをかける。
- 調節ボタンをはなすと、カチッと音がしてロックがかかります。

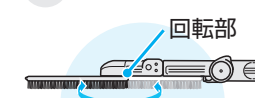
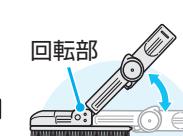
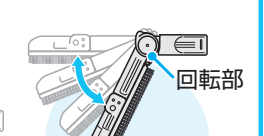
❷調節ボタンを押しながら長さを調節する。
- 調節ボタンをはなしても、2段目のノズルを縮めた状態から伸ばす方向にはロックがかかりません。強く引いたときに伸びることがありますが、故障ではありません。

お願い

- ノズルを縮めるときは先端を持ってください。手をはさむことがあります。

お願い

- 家具などに強く押し付けないでください。（傷付きの原因）
- 運転中に調節ボタンを押さないでください。伸縮ロングノズルが急に縮み、けがをすることがあります。
- 高いところから落下させないでください。（破損の原因）

ロングブラシ

- ブラシが回転します。
- 2つの角度が選べます。
- 4つの角度が選べます。

お願い

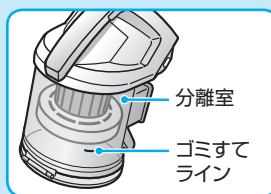
- 高いところのお掃除以外はブラシを収納してください。家具などに引っかけると破損することがあります。

- 角度を調節するときは回転部を持たないでください。手をはさむことがあります。

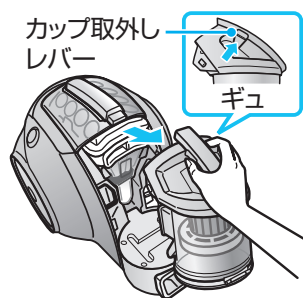
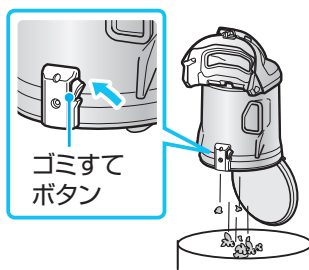
ゴミを捨てる

ダストカップ

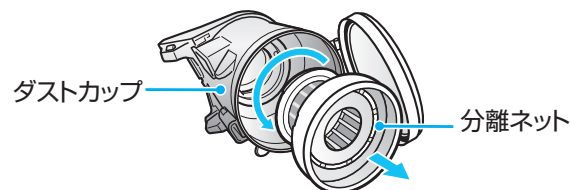
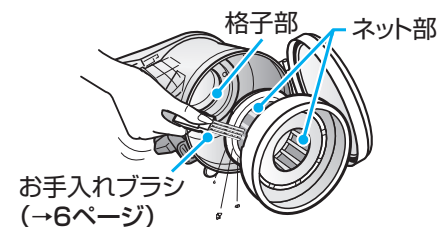
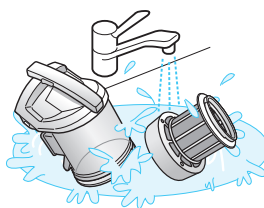
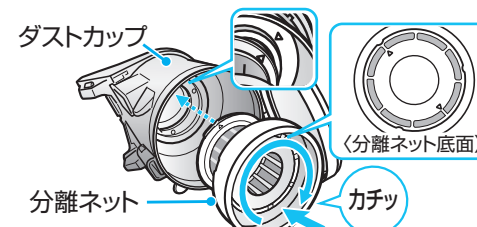
…吸込力を持続させるために、お掃除が終わったらこまめにゴミを捨てましょう。

■ダストカップのゴミすてラインを超えてゴミをためないでください
●分離室にゴミがたまり、吸込力が低下します。
ゴミの種類によっては、ゴミすてラインまでゴミがたまる前に吸込力が弱くなることがあります。このようなときは、ダストカップや分離ネットをお手入れしてください。

ゴミを捨てる前には 切 を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

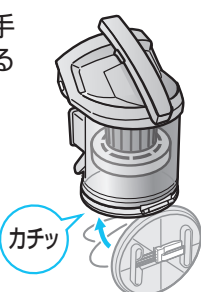
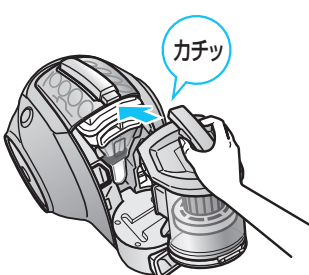
1 ダストカップを取り出し、ゴミを捨てる

❶カップ取外しレバーを引きながら、ダストカップを取り出す。

❷ゴミすてボタンを押し、中のゴミを捨てる
●ダストカップが入る大きめの紙袋やポリ袋、ゴミ容器に捨ててください。

お願い
●ダストカップの底ぶたに無理な力を加えないでください。はずれる場合があります。
●ダストカップの底ぶたを開けるときは、必ずゴミすてボタンを押してください。手では開けられません。

※ダストカップや、分離ネットにゴミが残っていたらお手入れする

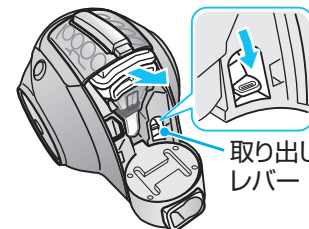
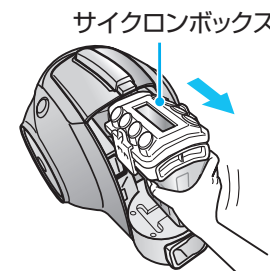
❶分離ネットを矢印の方向に回してはずす

❷付属のお手入れブラシで、格子部やネット部に付いたゴミを取り除く

よごれが気になる場合は水洗いし、十分に乾燥させる

❸▼と▲を合わせて分離ネットを差し込み、矢印の方向にカチッと音がするまで回して確実に取り付ける

お願い
●ガラスなどの鋭利なゴミによるけがにご注意ください。
●ゴミがこぼれる場合がありますので、新聞紙などの上で行ってください。

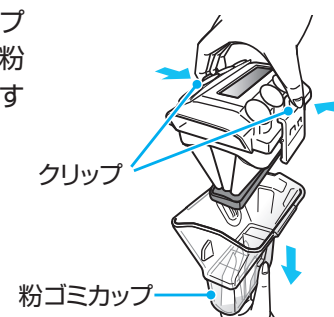
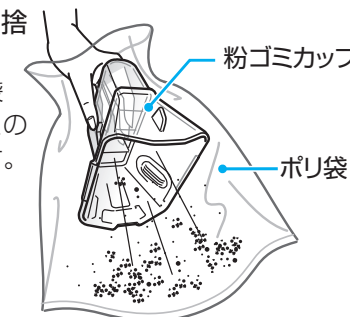
2 ダストカップを本体に取り付ける

❶ダストカップの底ぶたを手で戻し、カチッと音がするまではめ込む

❷本体にダストカップをカチッと音がするまで押し込んで、確実に取り付ける

サイクロンボックス

…粉ゴミチェックサインが点滅したら、ゴミを捨ててください。

1 サイクロンボックスを取り出す

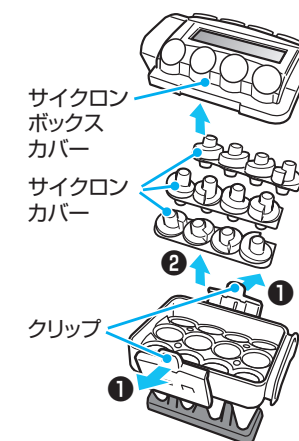
❶本体にある取り出しレバーを押す
（サイクロンボックスが少し前に出る）

❷サイクロンボックスを引いて取り出す

2 サイクロンボックスから粉ゴミカップをはずし、ゴミを捨てる

❶両脇にあるクリップの上部をつまみ、粉ゴミカップをはずす

❷粉ゴミカップのゴミを捨てる
●大きめの紙袋やポリ袋の中で捨てると、ゴミの舞い上がりが防げます。

よごれが気になる場合は水洗いし、十分に乾燥させる

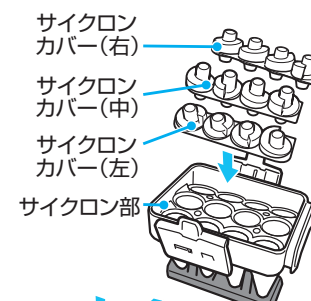
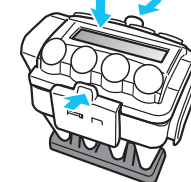
※ サイクロンボックスはすべての部品が水洗いできます。

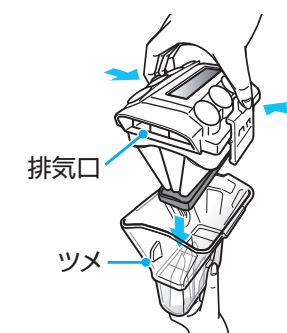
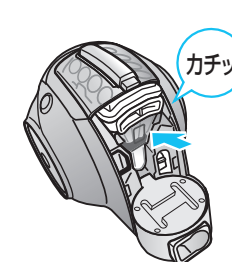
粉ゴミカップをはずしてから行ってください。

はずしかた

❶サイクロンボックスカバーをはずす
クリップ上部を広げてロックをはずしてください。

❷サイクロン部からサイクロンカバーをはずす

取り付けかた

❶サイクロンカバーをサイクロン部に取り付ける
左、中、右の表示を合わせて取り付け、位置合わせマークの確認をしてください。
（表示について→ 6 ページ）

❷サイクロンボックスカバーを取り付ける
クリップをサイクロンボックスカバーにかけてロックしてください。

3 サイクロンボックスを本体に取り付ける

❶サイクロンボックスカバーの排気口と粉ゴミカップのツメが同じ向きになるように取り付ける
※サイクロンボックスカバーを取り付けてから行ってください。
粉ゴミカップを取り付けてからでは、サイクロンボックスカバーは取り付けられません。

❷サイクロンボックスのツメがある側から本体に差し込み、カチッと音がするまで押し込んで確実に取り付ける

お願い
●各部品は十分に乾燥してから本体にセットしてください。（雑菌が繁殖し、排気のにおいの原因）
お手入れをしてもにおいが取れないときは、においの付いている部品の交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

お手入れする

⚠警告 水ぬれ禁止
本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部・お手入れカバーを除く）・ピカッとどこでもブラシ（ブラシ毛部を除く）は絶対に水洗いしない
感電・故障の原因。

お手入れの前には 切 を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ダストカップ …よごれが気になるとき

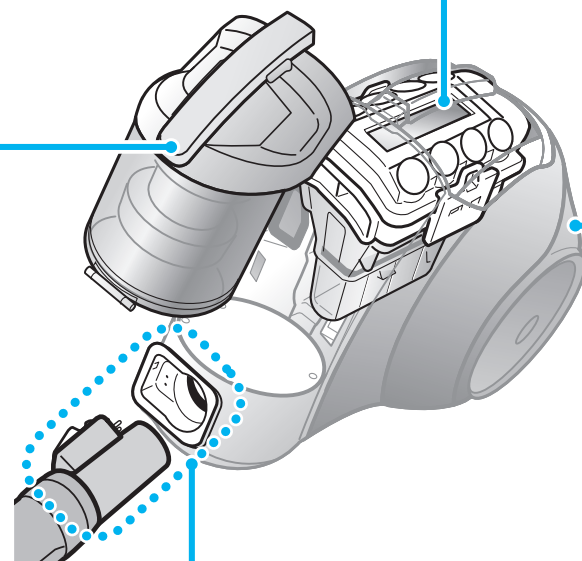
分離ネットのゴミを取り、水洗いする
(→ 14 ページ)

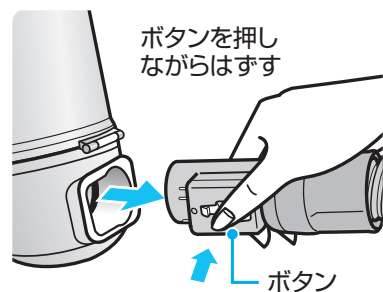
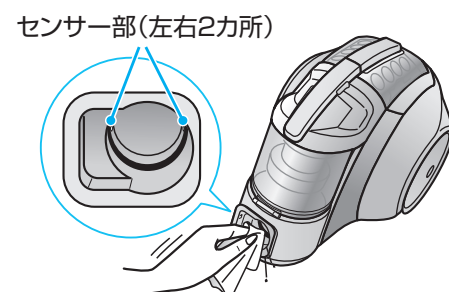
サイクロンボックス …よごれが気になるとき

部品をはずし、水洗いする
(→ 15 ページ)

ピカッとどこでもブラシ（ブラシ毛部）…よごれが気になるとき

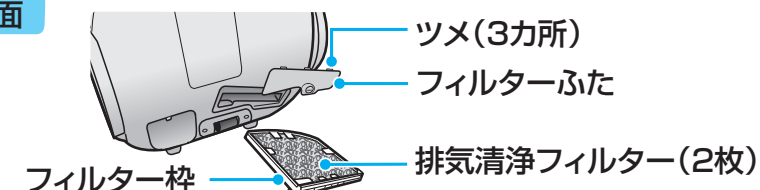
1 ブラシ毛部をはずし、水洗いする
- ブラシ毛部を前方へ軽くひねってはずしてください。
- 水洗い後は十分に乾かしてください。

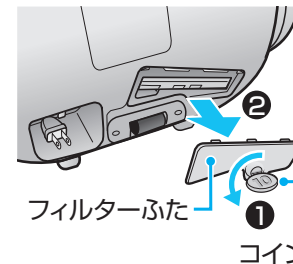
2 取り付ける
- 突起部を上にしてカチッと音がするまではめ込んでください。

ゴミ残しまセンサー …ゴミ残しまセンサーランプが点灯しないとき、消灯しないとき

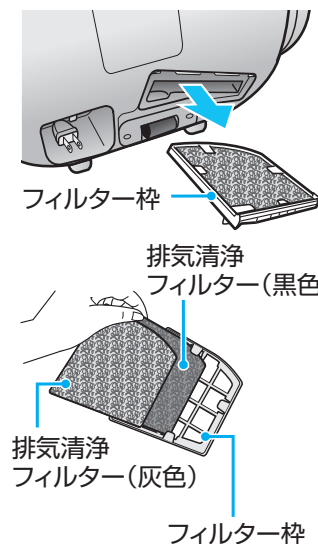
1 ホースをはずす

2 センサー部をやわらかい布でからぶきする

性能・品質を保つために、次のことを守ってください

- お手入れに、ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤などを使わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。（ヒビ割れ・変色・色落ちの原因）
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。（傷付きの原因）
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾かさないでください。（ヒビ割れ・変形の原因）
- **ぬれたままで使わないでください。(故障の原因） 乾燥時間の目安は日陰の風通しのよい場所で約1日（24時間）です。**

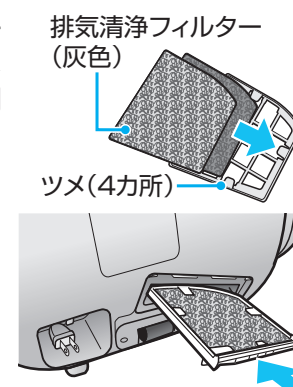
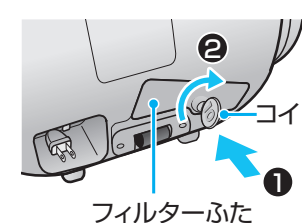
排気清浄フィルター …メンテナンスサインが点滅したときや、ゴミを捨てても吸引力が弱く感じるとき

本体底面

1 ダストカップとサイクロンボックスをはずす (→ 14、15 ページ)

2 フィルターふたをはずす
❶フィルターふたの溝にコインなどを入れ、「ひらく」の位置に合わせる
❷フィルターふたの下部を持ち上げてはずす

3 フィルター枠を取り出し、フィルターをはずす
❶フィルター枠を引き、本体から取り出す

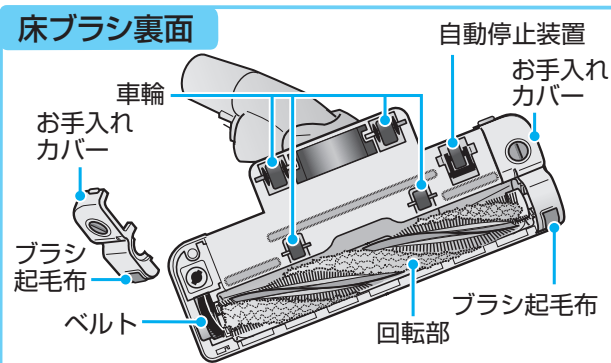
❷フィルター枠から排気清浄フィルターをはずす

4 フィルターを押し洗いし、陰干しで乾かす
- ぬれたままで使わないでください。（吸込力の低下・においの発生・故障の原因）

5 フィルターをフィルター枠に取り付け、本体に差し込む
❶排気清浄フィルター（灰色）が上になるように重ねてツメの間に入れる

❷フィルター枠を本体に差し込み、確実に取り付ける

6 フィルターふたを閉じる
❶フィルターふた上部のツメを本体に差し込み、下部を差し込む
❷フィルターふたの溝にコインなどを入れ、「しまる」の位置に合わせる

お掃除の後に

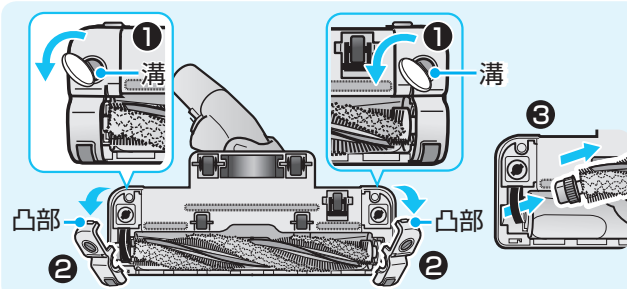
床ブラシ …週に１・２度点検を！

●回転部や車輪にゴミがからんでいるとき、よごれが気になるときは、お手入れしてください。ゴミがからむと車輪や回転部が回らなくなります。

●車輪・ブラシ起毛布が摩耗していると、床面を傷付けることがあります。お買い上げの販売店や家電量販店などを通じて新しいものに交換を依頼してください。（有料）

1 お手入れカバー、回転部をはずす

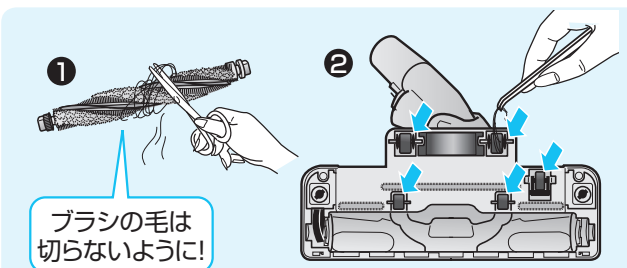
❶左右にあるお手入れカバーの溝にコインなどを入れ、「ひらく」の位置に合わせる

❷お手入れカバーの凸部側を持ち上げてはずす

❸回転部を持ち上げ、ベルトから取りはずす

2 ゴミを取り除く

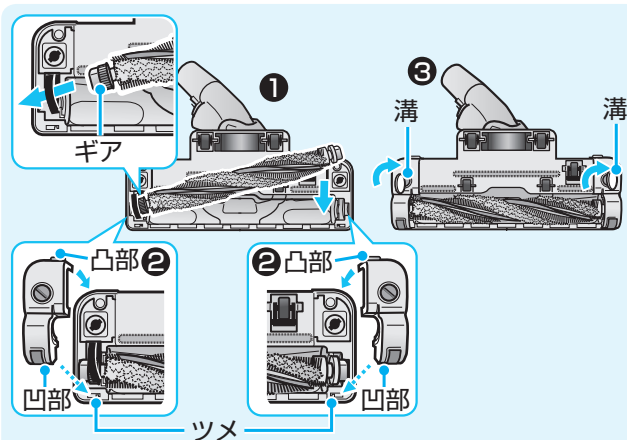
❶回転部にからみついたゴミは、はさみで切り、取り除く

❷車輪・自動停止装置にからみついたゴミは、ピンセットで取り除く

回転部・お手入れカバーは水洗いできます
水洗い後は、陰干しで十分に乾かしてください

3 回転部、お手入れカバーを取り付ける

❶ギアにベルトをかけ、回転部を取り付ける
●左右逆には取り付けられません。
●ギアにベルトがかかっていないと、回転部が回りません。

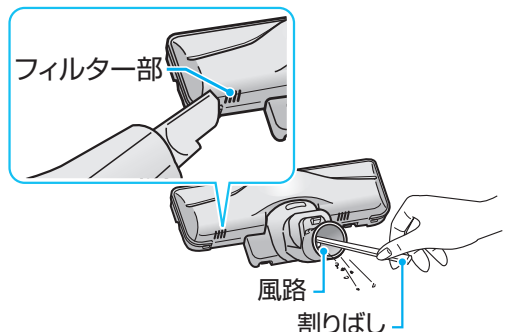
❷お手入れカバーの凹部をツメにかけ、凸部を矢印の方向に倒す
●取り付けるときは、無理に力を加えないでください。

❸溝にコインなどを入れ、「しまる」の位置に合わせる

お願い

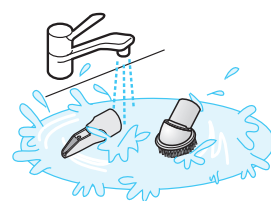
●床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、メンテナンスサインが点滅することがあります。使い古しの割りばしなどで取り除いてください。

●床ブラシのフィルター部にホコリがたまっているときは、すき間ノズルで取り除いてください。

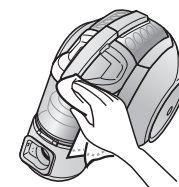
●回転部・お手入れカバー以外は水洗いしないでください。（故障の原因）

●回転部の軸受部には注油しないでください。（回転不良の原因）

すき間ノズル・丸ブラシ

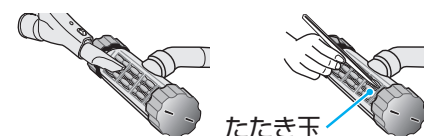
…よごれが気になるとき

水洗いする

本体・ホース・伸縮延長管・付属品用ホース・洋服布用ブラシ・伸縮ロングノズル・ロングブラシ

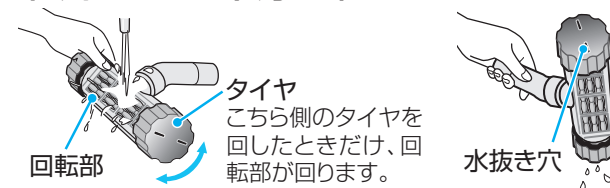
…よごれが気になるとき

水または薄めた中性洗剤を含ませた布でふく

ふとん用ブラシ …よごれが気になるとき

1 ゴミを取り除く

●たたき玉に髪の毛や糸くずなどがからんだときは、ピンセットなどで取り除いてください。

お願い

●ふとん用ブラシの回転部には注油しないでください。
●ふとん用ブラシのたたき玉を無理に引っ張らないでください。（変形や故障の原因）

2 水で洗い、よく振って水を切り、陰干しして十分に乾かす

●タイヤを回して回転部も回転させ、内部のゴミも洗い流してください。

●水抜き穴を下に向けてよく振り、十分に水をきってください。

収納する

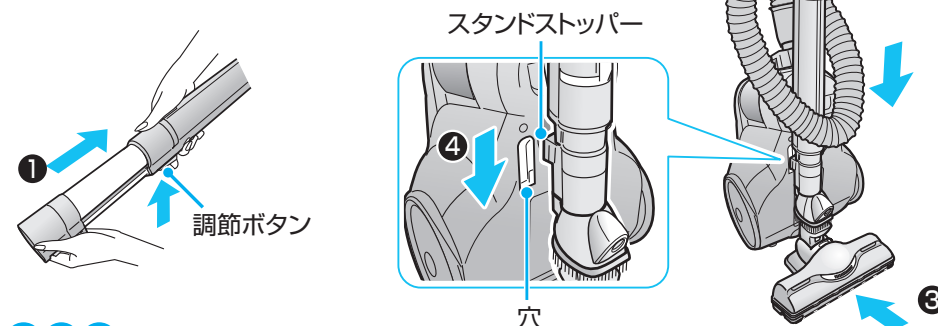
本体の収納のしかた（スタンド収納）

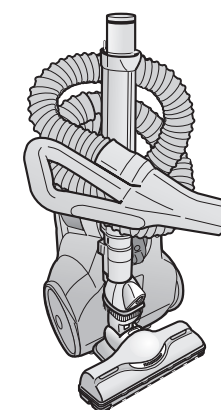
❶調節ボタンを押しながら、伸縮延長管を縮める

❷伸縮延長管を１回転させ、ホースを巻き付ける

❸床ブラシを滑らせながら本体側に引く

❹スタンドストッパーを本体の穴に差し込む

ホースの握り部をはずすとより低くなります。

お願い

●スタンドストッパーを本体の穴に差し込む前に、必ず伸縮延長管を縮めてください。
本体との間で指をはさむことがあります。
●収納した状態で持ち運ばないでください。スタンドストッパーがはずれることがあります。
●標準付属品の床ブラシを取り付けて収納してください。それ以外（別売品など）を取り付けて収納すると、スタンドストッパーがはずれることがあります。

本体・床ブラシの回転部が止まったら

モーターの過熱を防ぐため、本体内部・床ブラシ内部には運転を止める保護装置が付いています。
次のようなときは、保護装置が働きます。お手入れをしてください。

本体の保護装置が働くとき	直しかた
●ダストカップがゴミでいっぱいのまま運転し続けた **砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミなど、吸い込むゴミの種類によっては、ダストカップがいっぱいになる前に、保護装置が働くことがあります。** ●本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシなどにゴミが詰まったまま運転し続けた ●すき間ノズルなどを使い、運転し続けた ●夏期など室温が 35℃を超えるとき ●吸込口や排気口をふさいで運転し続けた ●メンテナンスサインが点滅したまま使った	❶切 を押し、電源プラグをコンセントから抜く ❷ダストカップのゴミを捨てるか、または本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシなどに詰まったゴミや排気口などをふさいでいるものを取り除く ❸涼しい場所に置く **約 1 時間後、保護装置が解除され、再び使えます。**

床ブラシの保護装置が働くとき	直しかた
●回転部（ブラシ）を回転させ、そのまま放置したり、床に強く押し付けた ●回転部（ブラシ）に異物を巻き込んだ ●ホットカーペットや毛足の長いじゅうたんを掃除した	❶切 を押し、電源プラグをコンセントから抜く ❷床ブラシに巻き込んだ異物を取り除く **約 10 分後、保護装置が解除され、再び使えます。**

仕 様

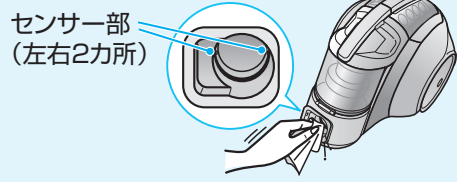
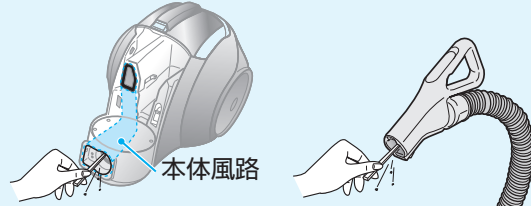
電源	消費電力	外形寸法			質量	吸込仕事率	運転音	集じん容積	電源コードの長さ
		長さ	幅	高さ					
100V 50-60Hz 共用	850W ～約 300W	410 mm	268 mm	280 mm	6.4kg (ホース・伸縮延長管・床ブラシ含む)	200W ～約 50W	57dB ～約 55dB	0.4L	5m

手元スイッチ「強」にて消費電力 850W、吸込仕事率 200W、運転音 57dB

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

■抗菌の効果

部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称
床ブラシ	（財）日本化学繊維検査協会	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	回転部のブラシ毛

お困りのときは・よくあるご質問

⚠警告 分解禁止 **絶対に改造はしない　また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない**
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

修理サービスを依頼する前に

●ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約 15 秒後に再び差し込んで動作を確認してください。
それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

このようなときは	調べて、直してください	参照ページ
運転しない 使用中に止まる	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	7
	ホースが本体に差し込まれていますか。 →ホースを一回抜いてカチッと音がするまで差し込み直してください。	5
	エコモード使用中に床ブラシを床面から離していませんか。（アイドリング機能により運転が一時停止しています）	7,9
	ダストカップがゴミでいっぱいになったり、本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まったりしていませんか。（本体の保護装置が働いています）	20
	床ブラシにゴミが吸い付いていませんか。（本体の保護装置が働いています）	20
	次の場合、粉ゴミチェックサインが点滅して、運転が停止する場合があります。 ・一度に多量の粉ゴミを吸い込む ・サイクロンボックスの各部品が正しく取り付けられていない ・粉ゴミカップがゴミでいっぱいになっている →サイクロンボックスの各部品と粉ゴミカップを確認してください。	6,15
エコモードが働かない	床ブラシをはずしていませんか。 →床ブラシ以外の付属品でお掃除する場合、エコモードは働きません。	7
エコモード使用中に運転が再開しない	アイドリング機能による一時停止の状態が 1 分以上続いていませんか。 （このようなときは床ブラシを床面に付けても運転は再開しません） →手元スイッチを押して運転を開始してください。	7,9
ゴミ残しまセンサー：ゴミを吸っても ランプが点灯しない ゴミを吸っていないのに ランプが点灯する	センサー部がよごれていませんか。 →センサー部を、やわらかい布や綿棒でからぶきしてください。 センサー部（左右2カ所）	16
ゴミ残しまセンサー：ランプがなかなか消えない・点灯することが多い	次のようなものをお掃除するとき、点灯することが多くなります。 ・新しいじゅうたんや、毛の長いじゅうたん、毛布など（遊び毛を検知） ・布団、毛布などの寝具（たまった角質・ふけ・ダニの死がいやフンなどを検知） →お掃除を繰り返すうちにゴミや遊び毛が減り、点灯することが少なくなります。わずらわしいときは、ゴミ残しまセンサーの感度を「おてがる」にしてお使いください。	8

このようなときは

（つづく）

お困りのときは・よくあるご質問 (つづき)

このようなときは	調べて、直してください	参照ページ
吸込力が弱い メンテナンスサインが点滅している	ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。	14
	分離ネット・サイクロンボックスにゴミが詰まっていませんか。	14,15
	本体風路・ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まっていませんか。 →ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取り除いてください。 ※本体風路・ホースに詰まったゴミは使い古しの割りばしなどで取り除いてください。ゴミが取り除けない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 本体風路	4,5
	排気清浄フィルターが目詰まりしていませんか。	17
	水などの液体か湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	14,15
	各部品を水洗い後、十分に乾燥していますか。	14,15
	同時に多くの家電製品をお使いになるなどで電源電圧が低くなると、メンテナンスサインの点滅のしかたが変わり、吸込力が弱くなることがあります。(異常ではありません)	9
メンテナンスサインが点滅しない	綿ゴミなどの通気性のよいゴミでダストカップがいっぱいになっていませんか。 →ダストカップのゴミを捨ててください。	9
床ブラシ回転部が回転しない	自動停止装置が働いていませんか。 →床ブラシを一度持ち上げた後、ゆっくり下ろしてください。	10
	じゅうたんの種類(ホットカーペット･毛足の長いもの･毛の密度の高いもの)によっては回転部が止まることがあります。 →切を押して運転を止め、再び運転してください。	10,20
	お手入れカバーは床ブラシ本体に確実に取り付けられていますか。	18
	回転部のまわりに糸くずがたくさん巻き付いていませんか。	18
	回転部のギアからベルトがはずれていませんか。	18
	自動停止装置にゴミがからんでいませんか。	18
	大きなゴミや薄い敷物を巻き込んでいませんか。	18,20
運転音が変わる	ゴミがたまってくると、モーターの回転数が増え音が大きくなります。(異常ではありません)	–
	メンテナンスサインが点滅したまま使うと、本体保護のため吸込力を弱めます。 →ダストカップのゴミ捨て、分離ネットのお手入れをしてください。	9

このようなときは	調べて、直してください	参照ページ
付属品から音がする	床ブラシを振ると、自動停止装置の作動音で「カラン」と音がします。(異常ではありません)	4
	使用時などに伸縮延長管から内部部品の振動音で「シャカシャカ」と音がします。(異常ではありません)	5
電源コードが巻き取れない	電源コードが片寄って巻き取られていませんか。 → 1 ～ 2m 引き出して、再度巻き取ってください。	7
電源コードが引き出せない	電源コードがからんでいませんか。 →電源コード巻取りボタンを押しながら、「巻き取る」「引き出す」動作を２～３回繰り返してください。	7
ホースが縮む	床ブラシに大きなゴミが吸い付いていませんか。	18
	ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まっていませんか。	4,5
	すき間ノズル･伸縮ロングノズル･洋服布用ブラシを「強」で使っていませんか。	12
排気がにおう	湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	14,15
	ダストカップやサイクロンボックスの各部品を水洗い後、十分に乾燥していますか。	14,15
	排気清浄フィルターが目詰まりしたまま使っていませんか。	17
サイクロン部の内側が変色する	砂などの細かくかたいゴミを吸い続けると、めっきがはがれて変色することがあります。(異常ではありません)	–
本体・電源コード・排気風が熱く感じる	モーターの熱のため、温度が上がります。(異常ではありません)	–
電源プラグから火花が散る	電源プラグを抜き差しすると、火花が散ることがあります。(異常ではありません)	–
別売品・付属品を購入したい	お買い上げの販売店や家電量販店などでお買い求めください。	6

上の処置をしても異常のある場合は、24 ページの保証とアフターサービスをご参照ください。